



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆についてのマンガを読んでいたもので、原爆についてけっこう知っていると思っただけで、今回原爆先生の特別授業を受講して、知らないことが多く、びっくりしたので、二度と原爆のようなものを使ってはいけないと思いました。とくに原爆がはく発したときの温度が7000°で太陽の6000°よりもあついと知ったときはどうしてアメリカがそこまでしようとしたのかも分からなかったし、とてもひどいと思いました。9000°で「服といっしょに焼けた」なんていわれたときは、そうそうがつかずにおそろしかったです。今後そのようなことが起きないためにも、戦争や原爆の話を知りたいだけでなく自分から足を運んだりして、よく知っておくことが大事だなと思いました。また原爆ドームや広島市を自分の目で見ておきたいなと思いました。そして、最近では原爆をたいていけんし原爆についてかたれる人が少なくなっているから、このことを次世代にもかたれるように、自分も原爆について、もっと知ってかたれるようになりたいと思いました。

# 原爆先生の特別授業を受講して

感 想  
心 心

6-3 飯田 風太

ぼくは原はくについて知っていることが、長崎、広島におとされた。ということしか知りませんでした。ですが、先生のお話を聞いていて、原はくは4世だった。など、知らなかったことをたくさん知りました。改めて原はくのおそろしさを感じました。たった1人の原はくで、たくさんの方が死んでしまっても悲しかったです。社会の授業ではやらないことだったので、いいきっかけになったと思いました。ぼくも社会の歴史に興味があるので、他の歴史について、たくさん知りたいな、と思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて、原爆は本当にこわいとあらためて思いました。今、原爆がおとされると分かっていながらくごを決めてまつ池田さんはすごいです。私なら聞いたしゅんかんのににげてしまいます。一度原爆のひがいにあって、いるのににげなかつたのは本当に私にはまねできません。原爆は、使いたくないし、使われたくもありません。だいたい、人はそうおもっているとおもいます。なのになぜ広島や長崎におとされたのか。戦争をおこしても、相手にとっても自分にとってもいいものではないのになぜだろう。この話を聞いてこの疑問の思いが強くなりました。戦争はいけないことだと、心にきざんでおきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

- ・リトルボーイが爆発した時の表面温度は太陽の表面温度よりも高い、と言われた時に実感がわかず、想像もできませんでした。
- ・原爆で皮膚がこすれるだけで痛いと感じるほどひどいということが、かわいそうで心に残りました。
- ・またその指からは白い液体のような物が垂れていたそうです。
- ・足のふくらはぎをけがした女性の傷口からうじ虫がわいていた。髪の毛には泥がついておりホバエがうるさい程飛んでいた。その事を聞き、私は「傷だけでもつらいのに、虫が飛び、夏で暑く、泥だらけで土せごくと同じなのに泣かないのはすごい」と思いました。
- ・義三さんが資料館で人形を見て言っていた『キレイすぎる』という言葉がとて心に残りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆のことは、あまり知らなかったけれど、少し理解できました。原爆が落ちた当時は、とても、辛い環境だったのだと知ったのと、自分がその場に居たら、何もしないで済むなと思いました。原爆先生の話し方が、上手でその場の状況が想像できました。言葉だけでなく、悲しい状況は伝えられるのだと改めて実感しました。いつも通りの生活ができることが、とても幸せなことなんだなと思いました。元々、命を救う人は、危険な状況でも人のために動かし、とても尊敬していたけど、その場で、急に命を救うてことは、難しいことだ、よしぞうさんも、危険なのに助けようとする所は、とても素晴らしいと思いました。いつか広島に行くことがあれば、原爆ドームが町を見てみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/10

原爆先生のあの間のとり方で、  
自分は今広島にいて、ひさいしている  
ような気持ちになりました。なぜ、原  
爆が作られたのが気になったので、今  
度調べようと思いました。原爆は  
太陽に近いものなんだなと思  
いました。原爆の音がすごく大きくて  
すごくびびりして、とび上からこま  
ましましたが、実際はもっとうるさいと思  
います。これから、このさき、日本に  
原爆が落とされないといいな  
と、あらためて感じました。原爆は  
自分が思っていたよりま数倍もこ  
おいものなんだなと思いました。ド  
ンビは、このひさいした人をモデルに  
しているのかなと思いました。  
あの原爆雲は、あんな広はんい  
まで、ひろがっていることをしりま  
した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はこわいものだと知りつつも、  
 けれど、思っていたよりもこわいものだと  
 知りました。また、原爆については  
 あまり、くわしいことを知らなかった  
 けれど、しゅけき波と放射線、熱線  
 というものが人や物をおそうというこは  
 知らなかったです。原爆は一しゃんで  
 人や建物を灰にしてしまうとはおも  
 いませんでした。原爆は危険なもの  
 なので、原爆をつくったソ他の国  
 におとしたり、自分の国にもるこま  
 たりしてはいけなうと思ひました。  
 原爆が二度とほかの国などに  
 おとしたり、おとさせてはいけなうので、  
 私たちも大人になつたら、子どもに  
 語りついでいかなければいけなう  
 と思ひました。原爆先生の特別  
 授業がなければ原爆についてくわしく知る  
 機会がなかったと思ひるので原爆についてくわしく知れば



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆先生をうけあわ、<sup>1</sup>時ま<sup>2</sup>ずおも<sup>3</sup>、  
<sup>1</sup>こ<sup>2</sup>は「こわ<sup>3</sup>」で<sup>4</sup>し<sup>5</sup>。自分<sup>6</sup>のう<sup>7</sup>で<sup>8</sup>か<sup>9</sup>  
 助<sup>10</sup>け<sup>11</sup>と<sup>12</sup>も<sup>13</sup>と<sup>14</sup>め<sup>15</sup>た<sup>16</sup>と<sup>17</sup>きに<sup>18</sup>ひ<sup>19</sup>ぶ<sup>20</sup>が<sup>21</sup>た<sup>22</sup>く<sup>23</sup>た<sup>24</sup>。た<sup>25</sup>  
 り、あ<sup>26</sup>っ<sup>27</sup>い<sup>28</sup>な<sup>29</sup>か<sup>30</sup>っ<sup>31</sup>し<sup>32</sup>も<sup>33</sup>つ<sup>34</sup>め<sup>35</sup>た<sup>36</sup>」と思<sup>37</sup>え  
 た<sup>38</sup>」つ<sup>39</sup>ら<sup>40</sup>」状<sup>41</sup>態<sup>42</sup>に<sup>43</sup>は<sup>44</sup>る<sup>45</sup>と<sup>46</sup>き<sup>47</sup>い<sup>48</sup>た<sup>49</sup>  
 が<sup>50</sup>ら<sup>51</sup>で<sup>52</sup>す。少<sup>53</sup>し<sup>54</sup>も<sup>55</sup>想<sup>56</sup>像<sup>57</sup>が<sup>58</sup>で<sup>59</sup>き<sup>60</sup>た<sup>61</sup>  
 か、<sup>62</sup>た<sup>63</sup>こ<sup>64</sup>う<sup>65</sup>こ<sup>66</sup>は<sup>67</sup>そ<sup>68</sup>れ<sup>69</sup>ほ<sup>70</sup>ど<sup>71</sup>つ<sup>72</sup>ら<sup>73</sup>」  
 へ<sup>74</sup>ん<sup>75</sup>た<sup>76</sup>状<sup>77</sup>態<sup>78</sup>だ<sup>79</sup>、<sup>80</sup>た<sup>81</sup>こ<sup>82</sup>う<sup>83</sup>こ<sup>84</sup>は<sup>85</sup>ん  
 だ<sup>86</sup>と<sup>87</sup>想<sup>88</sup>い<sup>89</sup>ま<sup>90</sup>し<sup>91</sup>。で<sup>92</sup>も、日<sup>93</sup>本<sup>94</sup>か<sup>95</sup>ら  
 戦<sup>96</sup>争<sup>97</sup>を<sup>98</sup>か<sup>99</sup>、か<sup>100</sup>け<sup>101</sup>た<sup>102</sup>の<sup>103</sup>で<sup>104</sup>あ<sup>105</sup>れ<sup>106</sup>は<sup>107</sup>  
 こ<sup>108</sup>れ<sup>109</sup>は<sup>110</sup>U<sup>111</sup>S<sup>112</sup>A<sup>113</sup>の<sup>114</sup>せ<sup>115</sup>い<sup>116</sup>で<sup>117</sup>は<sup>118</sup>  
 日<sup>119</sup>本<sup>120</sup>の<sup>121</sup>せ<sup>122</sup>い<sup>123</sup>も<sup>124</sup>あ<sup>125</sup>る<sup>126</sup>の<sup>127</sup>で<sup>128</sup>は<sup>129</sup>な<sup>130</sup>い<sup>131</sup>か  
 と<sup>132</sup>思<sup>133</sup>い<sup>134</sup>ま<sup>135</sup>し<sup>136</sup>た<sup>137</sup>。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾が広島に落とされて、たくさん  
 の人が亡くなったとは知っていたが、くわしい  
 ことは知らなかったのので、一人の人が  
 3000℃の熱を当てると、人が一瞬で炭  
 になり、川が沸騰したのだとこんなに  
 ひさなことがあったとこわくなった。  
 もう原爆が落とさないように、木炭  
 があつたら活動したい。  
 また、7000℃の少年とは、表面温度が  
 7000℃のリトルボーイのことだと分かった。  
 池田義三のビデオで、義三が  
 何とか部隊のどを正確におぼえてい  
 たことで、義三にとっても大きなことにな  
 ったと分かった。死体をしりしたり、精神  
 的にダメージを受けることとしても、全員が  
 最後まで命守りに従ったことか  
 らその30の軍のきびしさを想像させた。  
 いまの核は二の原爆の何倍ものばか  
 りがあつたので、落ちたらどのおぼえるの巻をおぼえろした。



原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

す こ し こ け い と 三 七 あ 、 た  
 け じ 私 た ち が ま た う ま け と た  
 い と き に こ ん な り と が あ っ た  
 三 と 七 し り 、 昔 の 人 は た い へ  
 た 三 と 七 が 知 ら ず し た 。  
 こ ん な た た い へ た 三 と 七 が じ 、 さ  
 い 今 が き た ら ど う す ま が は  
 こ ん ら ん が 三 と 七 も い ま ず 。  
 へ い た い の 人 た 三 ( 九 人 ) が 三 じ 七  
 し た が た 三 < た 三 、 七 し ま 、 た 人  
 は い や た と が も い ま ず 。  
 私 が 三 と 七 に は 一 人 三 < 七 た 三 <  
 た 三 、 七 し ま 、 た 人 が 七 し が り の  
 人 た 三 は も 三 に 七 と 三 た い 七 は  
 し い と が 七 、 七 い 三 と が 七 い ま  
 ず 。 一 人 が < が 三 と 七 た 七 と き  
 の 音 は 七 の 三 七 < 三 七 た 七 、 た  
 け が 七 、 一 人 が < 七 た に が 七 き  
 た 三 た 七 と が し 七 ま し た 。 三 七 が

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

七 昔 た 三 が が き た の が た 七 と が し い



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本当に原爆はあぶない物だと分かった。  
よくしまにはにたような物が住民の近  
るなんてすごいわい。母かにも知りたいこと  
があるからまた今度言周下て  
みたい。あとかけがものにつけて  
しまうなんて知らなかった。  
今度広島に行ってばくしんと  
ばんはくドームに行ってひばく者  
の人形とひばくしたのを見てみ  
たい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾のあつなさと知った  
原子爆弾をどう使っはりけな'りと思っ  
ました  
原子爆弾のなにがきけんかなにかの  
がよくわかった。  
原子爆弾のおとされた広島と長崎  
の人たちがかわいそう。  
原爆のせいで放射線などがあつたのでその放射  
線をしらべてみた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が起きたことやナースさんの死  
 者ができたことばかりでしたが、今日の特  
 別授業で原爆についてのことで  
 原爆が起きたと聞いてのことや「あ、分  
 かり、あらためてお話を聞いた。  
 もう一度、このようにすることが、日本でも世界で  
 もおきてほしくないし、これからも日本の平和  
 が続いているといい。もう世界が戦争をするのを  
 やめて一歩もはやく平和な世の中になって  
 ほしいと思った。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を聞いてみて、そもそも原爆という言葉  
を聞いたことはあったけど、くわしくはあまり聞いたことがなかったのが  
聞けてよかったと思う。そうぞうしていたのと、たすかかるとして、すごいにおもひたり  
びくりしたり、色々な感情がありました。原爆1こごこんなにも  
亡なってしまう、じょうしょうをおこしているひとが、いることを知って画面  
さきから、話かきも、いたみや、くるしいなどたくさん伝わってきました。  
こんなことがげん実で起きたと思うと、いまでもすごとび、くりしたり、信じれ  
ないです。その他にも建物もこなごなになら、いたり、原爆が下った爆心地  
のまわりの建物もこなごなになら、こいて、おつは、すごい力をもっているんだなと  
思いました。この授業のおかげで、たくさんまなべたり、感じたり、思ったりしました。  
これかきもその学んだことを忘れずにはうと思ひます。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

まず「義三さんでもはくした人だ」とは本当に

つらい思いをしたんだなと思いました。

元安川が死体でうめくされるほどの死者が

出たというのがおどろきです。

もし自分が原爆が落ちてきたときに広島にいたら

何かおこたのか、おがらないで死ぬと思います。

私は、広島は小さいときに行ったのですが、原爆くとい

ちのか、柱にわからずに原爆くドーム(広島県産業奨励館)

柱とを見ました。ですが今、原爆くがこんなに、おどろしいとい

思、ておいませんでした。原爆くの外があたけで太陽の

表面温度より高い7000℃あったことと広島市の人口は、

35万人なのに対して原爆く者数は、24万人、死者はその半数

以上の14万人の人がおどろしいに、はたのは、おどろかしいです。

今も原爆く痛むおしんでお人もお多くおいますがおどろしいに

この事を忘れないようにする人だと感じました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原爆は、こんなにも、人の命をうばって  
人の幸せをうばうものだと思いました。先生の話を聞いている  
と、原爆を食らって、泣ききりしている人のこげいがか  
んできました。日常で幸せにくらせていた人が、この原爆で  
幸せが消えると思うと、きつくて、悲しいと思います。それでも、  
ふっしに生きようとしている人が、本当にえんげいします。  
これから、この原爆でなくなってしまう人の分まで、  
いっしょにけんめい生きようと思いました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島のがんばくがどウウものたったのか  
 聞くと、ひらがはがれ落ちるとかすごくつらい  
 事だったんだなと思いました。うでがとれるとか  
 いしゃんで灰のようになるとか、すわっていたところに  
 その人の黒いあとが残るとかア=X,まんがでも見たこと  
 あるか、いかくらのことが、実際にあたという  
 事実におどろきました。自分のすんでいるところで  
 たくさんのおそろしいことがおこって、その人たちは、  
 こわいどころじゃなかったんだなと思いました。  
 太陽よりもたかい温度のものがつくれることにも  
 おどろきました。国のためかもしれないけどそんなものを  
 人間に落とせばろうと思うこともおどろきました。原爆  
 によって、自身のひらがはがれおちたり、四肢がとれたり救われな  
 たり、救えなかりつらいことかたくさんおきたんだな  
 と思いました。自分と同い年の子も年下の子もこのことを  
 体けんしたんだなと思いました。家族友人を失った人も  
 たくさんいたと思うととてもつらいな  
 と思いました。このようなひどいことがあきだから、  
 今も語り続けられていることが分かりました。  
 この事件?をわめた気持ちと知らな  
 市かよかた気がしがミックスされた気持ちになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の父の話をして衝撃でした。  
原爆の威力をあらためて知って改めて  
びっくりしました。いんげんにのらたのは、  
先生の父が原爆資料館に行きたてきに  
当時の人のすかたをさいげんした物を見て  
こんなにかわいじくないと言っていました。  
それを聞いてそれほど恐いことだと  
いうことがわかりました。  
ほらほらとくせいのもありおかしな物があつてま  
たうと思つくと投下されたしんたんのにおたかちと  
わかりました。  
この悲惨なできごとをこころせうたいにかつて  
はいけくないと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことは知っていたけど、こんなにも色々なことがあっておどろいた。原爆投下に条件があったなんてはじめて知った。広島と長崎の他に京都があったことが一番おされていたことにおどろいた。「エノラ・ゲイ」が機長の母親が名前の由来だっていうことにおどろいた。あらためて原爆のおそろしさを実感した。それと同時に、「なぜこんなわけのわからないことをやったのだろう」と思った。戦争をやっても人が亡くなるだけって、なにもいい事がないから、「なんで戦争をやってたのだろう」と思った。戦争にでていった人達は、ふくざつな感情だったと思う。この授業をふまえて、あらためて「核兵器禁止条約にこのためがあるんだな」と思った。この授業で原爆のおそろしさを知っている人の経験を伝えるのはいいことだと思った。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/10

原爆先生がろう読してくいた時、原子爆だんが爆発する音にとてもおどろきました。その後しばらく頭が真白になりました。実際にいた人たち、一般の人たちは、突然爆だんが空からふいてきて、熱や爆発をとてもこわい思いをしたんじゃないかなと思います。特に、兵隊さんに助けを求める人達のことを聞いて、自分たちらどうすることもできなくて、悲しい気持ちだらうなと想像しました。また、爆だんの温度が100万℃を超えて、太陽よりもあついものだともわかりました。今まで戦争のことについて、本などで読んだこととはあったけれど、実際に体験した人の話や、ろう読で、どんなにこわいものなのかが、二度と二のふたなことをいはいけな、と改めて強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆と聞いたことがあるけど中身が知らなかったの  
ので原爆のことが分かりました。

原爆は2回も広島と長崎に落とされたことは初めて  
知りました。

原子爆弾は600m地上からはなれていて、中心部分  
が100万℃、表面が7000℃、地上が3000℃もある  
ので下にいたら一瞬で蒸発してしまうくらい  
原子爆弾は危ないということが分かりました。

候補になった都市は①広島②小倉③長崎のほかにも  
横浜、新潟、京都があるなんて、びっくりしました。

広島市の人口が35万人、被爆者数が24万人、死者  
数14万人で死亡率40%もあったのでびっくり  
しました。

広島市の半分以上の人達が被爆者になっていて  
死亡率が40%もあり半分近くも死亡率があり  
原爆の被害が大きかったということが  
分かりました。原爆のことを忘れないように  
します。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、アニメをみて原爆のことを、  
なんとなく知っていたけれど、話しを  
聞いて、おどろきました。アニメで聞いた  
内容より、授業で知った内容は、  
もっとひどくて、手をさしのいで、びっば、  
ただけで”かわか”はか”れたり、授業を  
受けて、いろんなことを学びました。他にも  
パラシュートで原爆が落ちたのほうそ  
だ”ということも知りました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

色々な話があ、て、何がおこ、たのか、知  
る事が出来ました。池田さんは、どんな  
いやなにんまにも、もんくいわすに、こな  
していて、すこいと思、ました。これから  
は、しあわせにすこしてほしいと思、ました。  
池田さんは、はだなごがほほすべて、やけて  
しま、た、人たちなごがいら、しゃり、とても  
こわか、た？と思、ます。なのに、ちゃんと  
精神をたもっていて、すこいと思、ました。  
もう二度と原ばくが、どこにも、おちないで  
ほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはとくべつじゅこうをうけたまで、原爆暴のこ  
とあまり知りませんでした。けれどとくべつ  
じゅこうを受けて、あらためて原爆暴のこわ  
さを知りました。なので、原爆暴をもうつかって  
ほしくないので、知りました。そして原爆暴は太陽  
よりも高い7000℃の暑さになるということを知り  
てもおどろきました。7000℃の原爆暴のひかいて  
受けた人はみんなやけどをしてうでを動かして  
いけないのはとても想像もできません。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾はとてもおそろしい  
物だと思いました。

なぜなら何百人から何万人の  
人がた。た一つの爆弾で二ろしてしま  
うからです。

そして、原子爆弾が4七もの  
おもさとしりびっくりしました。

さらに、原子爆弾は、パラシュート  
でおちてくるとおもっていたけれ  
ども本当はパラシュートではおちて  
こないと言うことをしかなかた  
のでびっくりしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

これまで「原爆について危険なもの  
 た」とは思っていたけれど、こんな  
 ひどいものだとばかり思いませんでした。  
 一瞬のうちに太陽よりも  
 熱い物が600m近い所で爆発したと  
 聞いておどろきました。あと、池田義三  
 さんが爆心地へ行き、そこにいた人は  
 真っ赤で苦しもうでした。目をそま  
 けたくなりそうでも、目かけてあげる  
 優しさが伝わってきました。  
 階段に座っていた人が一瞬のうちに  
 人の形もなくなって、黒い影だけにな  
 ってしまっ。原爆のこわさ、  
 原爆の強さが分かりました。  
 一回だけの爆発でこんなに町が  
 ほろほろにな、こしまう原爆は、  
 もう二度と繰返してはりけな  
 ものだと改めて実感しました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は、原爆についてアメリカが実験として行ったことを知っていたけれど、その原爆1度で死者が14万人もでてしまったことに驚き、実験で人の命をぎせいにするのは良くないことだと思いました。また、今日の授業で原爆の被害について様々なことを学び、想像としてみるだけで恐ろしかったけれど、本来はもっと大変なことだと授業や動画から考えました。また、原爆で上昇気流ができて、限界まで上がり、周囲のバネきまでのみこんでしまうほど強い気流だということには驚きました。また、原爆は、おとされ爆発したそのときだけの被害ではなく放射線などにより、長期間被害が拡大する点も、恐ろしいところだと思いました。今回の授業をうけ私は平和の大切さを実感し、このような原爆は、戦争の中で起こることなので戦争がなくなつて欲しいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

たくさんの方が亡くなっているとは、悲しいです。  
 この事で広島<sup>の</sup>原爆の言舌がよく分かりました。  
 そして、このような事を、日本人々、世界の国々の方々に  
 伝えていきたいと思います。太陽より熱い7000℃  
 になるとは思いませんでした。この事から原爆は大変  
 多くの命をうばうき陰な物だと分かりました。  
 とてもたくさんの方が分かりました。本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は戦争の話について少し知っていたけど、戦争は私が想像していた戦争よりもとてもはげしい戦争だ、とことが分かりました。そして、ふかばはが木落ちたり、骨の半分を失うこともあるのにおどろきました。戦争はとても怖いものだなと思いました。そして原爆の大きさが「m級」としてとても大きいことにもおどろきました。また「死者率が約40%で、5人に2人は傷を負った」ということが分かるくらいに死者が多かったです。思いました。また「一度は人間性」とは習って、とてもよくなりました。と思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は塾で歴史の授業の時に原爆について習ったが、今日の特別授業を通じて、より原爆の悲しさを学ぶことができました。中でも一番心に残ったところは、さっさまでいた人が原爆によって火焼けてしまい、影だけが残ってしまったという事実を知った時です。原爆は核兵器ということも僕は知っています。しかし、何人もの罪なき人々の命をうばってしまうおそろしい物である核兵器を保有している国があるのが、世界から核兵器をなくし、平和な世の中にならしてほしいと思いました。義経のエピソードで、一番心に残ったことは、原爆の被爆者の方たちは、皮膚がドロドロに垂れてしまうというのを聞いた時です。正直グロテスクでしたが、そのようなことがあったという事実は受けとめなければならぬので、この悲しみな事実を受けとめます。世界中の人にこの悲しみな事実やその他の悲しいことなどを知ってほしいため、広島市にある原爆資料館に来たいと思いました。世界の平和のためにも大切なことだと思っ



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさがよく分かりました。本で読むよりも  
おそろしくて、自分の想像をはるかに上回りました。この  
ようなことは二度とあってはならないと思います。私  
たちは、戦争が少ない時代に生まれてしあわせだ  
と覚えて感じました。今でも戦争をしている国や  
地域があるので、原爆のようなおそろしい兵器が  
糸色文で使われないとはいいきれないと思います。私が  
現地に行ってなにかをするというのは、今の状況  
ではできませんが、ぼんぼりなどのなにかのためにな  
るようなことは積極的にやりたいと思いました。  
また、原爆のおそろしさは見た人しか分からないと  
思いますが、このようなことがあったということを知  
れたので、今日のごことはとても、ためになったと  
思います。私は今日のごことを家族や友達と  
話して、考え、理解を深めていきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆が「わい」ということは知っていたが、いっしょんで水を蒸発させてしまうことや原子爆弾単投下都市の条件など私が知らなかつたことをたくさん知れました。また原爆の「わい」をあらわすにあつては、かんできる授業だったと思います。それとトラックに乗っている時大やけどをした人に助けをくださいといわれ、起き上がっても手がすりたおれてしまった人やトラックに乗っても苦しんでいる人などの所ではとても悲しくなりました。原爆で苦しんでいる人もいるのでこういうことは絶対に起きてはならないと思いました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、国語の授業で「たずねびと」というお話を学習していま  
した。「たずねびと」は、原爆後の事を書いていた、お話でした。  
そのような、授業の内容で私は、自分は、少し原爆について知  
れたと思っていました。ですが、今日、原爆先生のお話を聞き、  
おどろきました。今まで習って来たことも、まちがってはいません。  
ですが、私が知っていた物は、原爆後。今まで苦しい中も、一  
生けんめい生きていた人達の話は、あまりありませんでした。  
実際は、とてもつらく、また、「今までの自分の苦しさには比べたら、  
この現実には、きれいなまじり」と言う言葉を一生けんめいなみ  
だをこらえて、話をしている動画を見た時は、私は何故こ  
のような人々の気持ちにきづいていなかったのだろうと思っ  
ました。人の苦しさを知り、私までもがなみだをながしてしま  
いました。私は、このような人々のお話を聞いて本当によかつ  
たと思います。こんなけいれんをさせてくださった、原爆先生あ  
りがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆のことは、すごい、いりよくなのをは  
 していましたが、2回もおとさんといると言  
 ったので、おんたじとこるじやたしてよからたど  
 す、600mもあの子のたちかかんじたり、太陽より  
 あつく、骨までとけてしまおう、なのでは、み  
 ぶまでと言っけど、じり、じり、になるしかた  
 たこともないし、そんななる物じやないから  
 中にいた人々がかわりえうにおもる。か  
 だんであつていた人のかげとか、こわらたけど  
 ほんとうにおこったことなので、あつて、見やせいと  
 か、言っでられなけれど、こんなの見やないから、  
 いいまかい、たし、じんじん雲が上に行って、ま  
 のこになるとかも原爆でなれたことだから、ま  
 の上に行くのでした。じり、じりがすごいことがわかって、  
 前よりもっと原爆のことが、しんていいまかいだと思  
 います。





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

- ・ 原爆の中心の温度が100万℃もあることを知り、とてもおどろいた。
- ・ 原爆先生のお話を聞きながら想像していくうちに、原爆は自分の予想をはるかに上回るほどおそろしいものだとなり、こんな事はもう二度と起こってほしくないと思った。
- ・ 「兵隊さん… 助けて… 兵隊さん…」 と言っている人を助けようとした時に、その人の皮ふがはがれてしまったというのを想像しただけでふるえが止まらなかった。
- ・ 資料館に行った時の話で、皮ふがはがれてしまった人形を見た時に、お父さんが「こんなにきれいなものじゃなかった。」と言ったので、その人形以上にひどい有り様だったことが分かり、とても衝撃を受けた。
- ・ 当時の義三さんが見た被爆した人々を思い出し、泣いてしまう義三さんを見て、それほどに原爆はおそろしいものだとなり改めて実感した。
- ・ 原爆についてもっと知るために、もっと調べてみようと思う。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆で広島の人たちがなくなってしまうと京者におとさなくてよかつたけどちがう場所をからいいわけではなくおとさないうでくれればはがたと思ひました。

原爆は地面から600mはなれたところではくはって中心約100万℃で外側でも17000℃にきほはって地面は3000℃もあるとわかりました。

原爆は目的の場所から4kmはなれた9632mの高さから落ちていき目的の場所よりも200mみじかく目的の場所ととこがなかつたとわかりました。

原爆の衝撃波の速さは1秒で440mで音は1秒340mで音より衝撃波がはわりと思わなくびらりしてこのよふな原爆が流からこなりでほしいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いていると実さいにあったことがこんなにひどかったなど戦争なんてもう二度とやらないでほしいと思いました。また原爆を1個落とすだけで何十万人死んでしまうので本当に怖いもの何だと実感しました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、広島 のげんばく のことはしっていたけど、くわしくはしらなくて、こんなに人を死なせて、すさまじいものだ"とは思っていませんでした。今回 言話をきいて、せんそうのおそろしさ、げんばくのおそろしさをちゃんと知れた気がしました。最後の5分ほどの17さいで軍に入った兵士さんの重動画をみて、話しながらなみだを流していた戸所がとても印象に残りました。そのぐらいやかれた人のようすがかわいそうで、うらかったんだなと思いました。そして、げんばくの熱さなどのことや、人が死した数を知って、もうこのげんばくは二度とおとされてほしくない、おとしたくないと思いました。そして、げんばくでなくなった約14万人の人々にやすうかにねむってほしいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

数十年前に本七の原火暴を広島におとす水、  
表面7000ともある原爆をおとす水として  
おとすりました。ここに広島と同じ原火暴が  
おとすれたら、こわくて重かけないと思いま  
した。本体全体おおやけどをした。えびが、油  
みたいに、どんどんとけつく。原爆先生が  
言ったしゅんかんぞうとしました。ほしく、全体おお  
やけどをした。いたすきで重かけないと思  
いました。ト全体かけるとしてトラックまで歩いて  
くるのがとてもすこいなと思いました。  
そんな大きな原爆を作るならみんながよるこぶよに  
に、何にかすればいいのになあ~と思いました。  
人口35万人で、被災者数が24万人、死者数  
が14万人、死亡率40%もあるん原火暴がおとす  
水として、いいなと思いました。人口の半分が死ぬじかた  
がかわいそうだなと思いました。その中に小エビ  
が、せうていいるからまた、なにしかならないかかわい  
うなと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/10

原爆は、広島だけでなく、長崎にも落とされたけれど本当は、小倉や横浜、新潟、京都も候補になっていたということを知り、もしかしたら、その4つの都市に落とされるいたのかもしれないから、恐ろしいと思いました。また、原子火暴だんは、熱だけでなく、衝撃波や放射能もあり、何とか生きても、放射能を浴びて、病気にかかる人もいるから、非常に恐ろしいと感じました。熱は、7000℃もあり、太陽よりも1000℃も熱いものが地上に落ちてくることは、かなりひどいものだと思いました。このことは、他の人にもよく知ってほしいことだし、皆に伝えるべきことなので、将来大人になったら、伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はあまり原爆のことについてはぜんぜん知らなかったのて話を聞いて悲しくなりました。  
そして今回は広島についてだったけれど長崎に原爆が落とされた時の長崎の人々はどのようなだったのかを知りたくなりました。  
広島市の人口が35万人だったのに被爆者数が24万人いてさらに死者数が14万人もいてとてもおどろきました。  
5人に2人が原爆で亡くなってしまったと聞いてさらにおどろきました。  
原爆だけではなく戦争についても調べたりして知りたかったです。  
最後に原爆や戦争で被害にあっていた場所(原爆ドームなど)に行つてより深めたかったです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原火暴の時に川にいらん人か二つからか  
ちていたといふことをしめたしその二つからていた人を  
がいたりいいたりていたといふことがしれました。

そして原火暴は絵でもあつてはぐはつすと  
中心か100万で外かおか17000°を太陽よりも  
あついだといふことが分りました。そして3.2m  
か5.200mにまじる、かむといふことでも分  
かりました。

そして最近の動画をみて原火暴は本当にかなし  
てとらかったんだなと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾というものはとても残りで、  
悲しみだけを生む武器ということも、改めて  
実感しました。戦争では多くの方が亡くな  
りましたが、原爆を落とされたことは戦争を語  
り継ぐうえで絶対に欠かさないものであ  
り、絶対にもう一度起こることがあってはならな  
いと思われました。だからこそ、自分たちのような  
若者が次の世代に語り継いだり、二度と  
戦争を起こさないための行動を起こしたり  
することが大事だと思えました。また、いなか  
広島に行った時、今回の話を思い出しながら  
広島の本心地区近くを歩きたいと思ひ  
ます。今回、原爆についてを改めてよく知  
ることができ、とてもためになりました。  
ほかに、この話を大人になっても忘れな  
いようにしたいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は『原爆』という言葉は知っていました。でも、自分が思っていたよりもみさんでつらく、言葉では言いあわすことのできないものだったことを知りました。

私はもっと規模も力も死んでしまった人も少なく、小さな数だと思っていましたか、それよりももっと大きな被害があったことにおどろきました。太陽をこえる熱さで、真空になったところにいた人たちは、苦しみなからなくなっていくと感じ、自分なら早く死んでしまいたいと思ったと思います。

こうなるともう人を少しでもへらし、これ以上原子爆弾で苦しむ人をたてはいけないと原爆をけいけんしていない私にもよく分かりました。

人間のその中の少しだけの人で行動でこんなにもたくさんの人を苦しめることはもう二度と起こしてはいけないこの話を何百年後に生きている人も知らないといけないと思いました。「多くの人に原爆のおさを知ってれば二度と起こさない」ということをずっとかたりついでいかなければと思いました。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

一つの原爆で何万人もの人が死んでしまうと聞いておどろきました。死亡率では40%で5人に2人が亡くなっていたと知り、「一つの原爆のせいで...」とおもいました。

たてものの中にも、川の中にもいたすからない。そんな中「助けて」と助けを求めた人のことを思うとすごく心がいたくなりました。

原爆ドームは、広島県産業奨励館という名前だけでは、知りませんでした。

おとされる原爆は、表面が7000℃をこえていて、たいようはすごくあついけれど、それよりもあつい物が自分のすむ町などに来たらきっとあついと感じる間もないと思います。

こんなにすごい事をしらない人がいるならその人に、今日の事をつたえたいです。

また私は広島原爆について親から聞いていたのですが、その中につらくきびしい事があったのだなと思いました。

親にもそのことを伝えたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は特別授業を受講して、自分が思っていたよりも原爆の悲惨さを知りました。「日本の歴史や国語で学習した話で原爆のことを知っていましたが授業で原子爆弾の大きさやそれを投下した飛行機、投下都市のこと直後や直前の様子が分かって実際にあったことなんだなと改めて実感しました。話を聞いていると本当にその中に居るような気もしましたが自分の想像を絶するような事なのではないかと思います。自分には全ては分からなはいけれどもう起きてはいけないことだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆について授業で少し教え  
てもらった程度でほとんど知りませんでした。  
だから今回原爆先生の特別授業を受講  
して原爆のおそろしさを知りました。原爆  
の被爆者は5人に2人で死亡率は40%。  
衝撃波の速さは音速より速かったこと  
など他にもいろいろな場面でも原爆  
のおそろしさを知りました。そして原爆のせ  
いで原爆症というのにかかった人は今も生  
きているというのを知ったときはと  
てもゆるせない事実だと思いました。これ  
からこのようなことが二度と起きない  
ようにいろいろな人に原爆のお  
そろしさを教え、二度と起きないようし  
たいと思いました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今日話を聞いて戦争はとてまこわいと思いました。  
今は戦争を日本ではしてないから戦争を体験する  
ことはないのにとてまありがたいと思いました。戦争は  
たくさんの方が死んでしま、てしかも兵隊だった人は  
「助けて...助けて」と言われても助けることができない命も  
あったと知り戦争を体験してなくてもつらさや苦しみ  
がとてま感じられました。戦争がなかったら今、生きている人  
もたくさんいたと思うので人の未来をうばうことは一番あっては  
ならないことで戦争はぜったいあってはならないこと  
だと思ったし戦争をこれから先の人たちに伝えて  
もう戦争と言うものをおこさないようにしていきたい  
です。広島産業奨励館でのひろ、かおちそうて手を前に  
していた人を見て「きれいすぎる...」と言ったのはもって  
いたいたしくなっていたと思うので戦争はがたいものだ  
なと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、特別授業をうけて、今までのふつうの社会での授業で学んだこととほちがう、色々なことを感じました。とてもざんこくで、悲しい出来事だということも、あらためて感じ直しました。「リトルボーイ」が、私たちのところへ投下されたら... 私が実際にそこにいたら... と考えてみると、とてもおそろしくて、こわくなります。そこにいた人たちも、こんな気持ちなんだろうな... 死にたくないよね... と、考えられました。でも、こんなことを思う前に、すぐにおせくなりになられた人もいたと思います。そのような人は、もっと悲しいだろうな、と思います。階段に座っていた人の黒いかげだけが残った。というあの写真を見たとき、こわさ、おそろしさ、そして、前にここに人がいたということに、ショックを受けました。その人はちゃんと生きていた。でも、そこからいっしょんにして命を失ってしまった。とても悲しい現実です。今の原爆ドームも、しっかりとした建物だったのに、カベもこわれてしまって、その原爆の強さを、知ることも出来ました。いつか今度、原爆ドームにいて、もう一度、原爆のことと向き合って、もう一度、どんなにおそろしかつたかを、知れたらいいな、と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆はこんなにもたくさんの方の命をうばってしま、た  
のか、いつも通りくらいにいたただけなのに、た、た  
一瞬でいつも通りではなくな、てしま、た、いつも  
なら、「また明日」と言、て家に帰、り、次の日にはあたり  
前に友達に会えたのが、あたり前ではなくきせき、  
すごい事なんだと思いました。原爆を落とされてすぐ  
亡くな、てしま、た方も残念だと思、います。ですが、肌  
がこげる、うでがどろどろにな、っていた方は、苦しくて、  
悔しか、たと思、います。そして、兵隊の方達は、もと苦  
しくて、辛くて、悔しか、たのではないかと思、います。目  
の前で人が苦し、み、助けたいのに助けられない人々  
がたくさんいるのは、今の私では考えられな、いくらい  
苦しいと思、います。原爆をおとされて生きていた方、  
亡くな、てしま、た方、どちらも苦しいと思、います。その気  
持ちは比、べては、いけな、いと思、います。どちらも、み  
んな大、変で、みんな必、死に生きよう、とど、り、くしたと  
思、いました。そして、原爆はもう二度と造、られな  
い事を願、います。原爆がおとされたことは、た、れにも  
忘、れな、い、てほ、い、て。す、な、ので私を親、に言、話をしたりして、みます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生のお話を聞いて、原爆をラジオゾンテリと、語り物といっしょにぶらさけてどうかすることなど、真空ななどについて知り、学ぶことかてきました。てすが、ぼくが一番心にのこったことは、原爆がどうかされていいる時の原爆のあつさが太陽の表面の部分のあつさより1000とをあつといっことです。原爆のあつさはものすくえ想像できないぐらいのあつさとは思っていましたが、太陽の表面よりあつさと思いう分かりやすくておくなりしました。前半のお話では、主人公はものすくえすたいけんをしいるいることが分かりました。この主人公の人のように原爆などのけんをしたことある人の話などもう少し聞いてみたいと思ひました。そしてこのことが自分か道を歩いていて会者人の人も原爆などのめにあつているかもしれないと思ひました。なごのことからぼくはいろんことを原爆先生から学んだりおそめることかてきました。いろんなことをおほめえとておてありかとうこいさしました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆は爆発で大勢の人々が亡な  
 ったといっていたけどそれだけじゃなく  
 熱さで死なれず川にしてしまえば  
 あまりの熱さで蒸発したりとはくは  
 たけでなく熱さもおそっていることを  
 おどろきました。原爆が終つても  
 次々にやってくるげんしょうにふるえが止  
 まりませんでした。原爆は太陽が近く  
 にやってくるのと同じと矢張りどれほ  
 どつらいのがわかりました。トラック  
 で走るにつれ人が人じゃなような姿  
 になっておどろきました。外に人が  
 見えかけのしみだけが残ったり  
 トラックに上げようとしてもひびがはがれ  
 たりふつうに歩くことまいたらといっ  
 てびっくりしました。そして原爆が終つて  
 原爆資料館に行った時人形をつくら  
 れた人を見てきれいな様子というて  
 人形はとしてもひどいからたのにそれ以上

ひどい事を矢張り原爆のおそろしさを矢



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

社会の勉強やそれ以外の場所でも、原爆  
 の話を聞くけれど、実際に原爆が落された、  
 時のことを知っている人から糸田かく聞いて見ると  
 人間の姿なのかと思うくらい、皮ふがとれたときの  
 きおきを今でも覚えて、ゾーとする感じだったなど、  
 コンクリートでできた、水の入っている中にかならずと  
 言っているほどのい体がひびをかかえる体勢でみんな  
 いたなどを聞くと、自分が予想していた事よりも、  
 ほかにかにこえることなどを知らず、涙がでてきました。  
 原爆が落された時は、ゴロチと比べものにならない  
 くらいたいへんだけれど、現代と原爆のときは少し似て  
 いて、いつ明るい未来がくるか分からない中で生きて、  
 何日続くか分からないけれど、たくさんの方々が  
 なくなっても、ひびの想いで生き続けようとしている人  
 がいるところとかは、現代と少し似ているのかなと思い  
 ました。原爆で家族をなくされた人はいると思っ  
 けれど、今は、原爆というおそろしいものは落さぬことば  
 ないと思うので、その人たちの分も長生きしようと思っただけと、  
 広島県産業奨励館のところで、当時の写真や人々のことが

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

かざっている場所でお父さんが、両うでを自分の前に出し、歩いて  
 いる人のつくられたものを、見たいと、木片に原爆を落した



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて被爆者  
兵たいなどのどれだけ苦しいか、どれだけ  
悲しいのかが分かりました。

それがながさきにも落とされた人だと思つと  
ぼくも少しつらくなります。

原爆ドームも元々はあんなに立派な建物  
というのをびっくりしました。

あと、太陽より原爆のほうが1000とて高  
いというのをびっくりした。

そして死亡率40%の確率で死亡する。そうと  
もいふのが怖く怖くし、6年2組でいたが30人中  
12人しか生きのこるな...と考えると怖いです。

原子爆弾投下都市の条件などがあるの  
を初めて知れてよかったです。

これから戦争ではなく国と国が協力し合つて  
他の国も平和な国になつてほしい  
と思つています。

そしてデモなどでいふところされていふ人もいるの  
で人と人でも協力し合つてほしいです。





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

かこいどんなことがおきたのかを  
しめてよかったです。当時のしう言な  
どを聞いてふだん原爆の話をす  
る時よりも、ものすごいほくりょくが  
ありとても勉強になりました。

原子爆弾の名前の由来や最初に  
原子爆弾をおとす場所の候補  
などが分かりました。

「7000°Cの少年」のことも分かりました。  
当時被害をうけていた人が  
どんなじょうたいでどんなにひど  
かったかが分かり、戦争などの  
こわさか分かりました。

原爆ドームは元々は「広島県産  
業奨励館」だったと言うことを  
知れてよかったです。

この勉強を通して色々な人に  
この事を伝えたいです。  
そして二度と同じ事をくり返さないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原火暴先生の特別授業を聞いて原火暴かとしてもあつなくてとてもおそろしいはげた人だと言ったことを知りました。

原火暴は表面だけで太陽の表面より熱いとは知らなくて600mもはなれているのに土地面が3000℃になるなんておどろきました。また原火暴が地面あたっていないのに金矢がけるほど熱いのにいきのこった人たちはすごいなと思いました。コンクリートは火ではもろくないけど3000℃の高熱でたえきれないなんてしりませんでした。

ぼくは原火暴には名前がなくてただのミサイルだと思っていたけれど原火暴に名前がリトルボーイという名前があるとしりませんでした。原火暴にきょうみをもったので原火暴ドームに行ってみたくて



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/10

一番いんしょうに残ったのは人間とは思えないような人たるを、に台に上げようとひっぱったときに皮膚がズルッとはがれる所です。私は想像するだけでツラなとしました。防炎用水の中でゆでられた人を助けようとひっぱったときも皮膚がズルッとはがれおろたことをきき想像できなかったです。ひふがとけるほどの高おんの中よく生きて歩いているなどおどろきました。また思い出してみてもこわいです。水がたいりょうになくなっていていいたときはどうしてそんなのが分かったんだとした。そんなにあついなだと感じました。

大きな川が真赤にまわっていてとても大勢のせくなった人がういているのは想像できません。とても傷ましいこうけいかたがらっていたんだと思いました。

男の子がとめておねえさんの戸前につれてい、た話を聞いたときは男の子がすごくお姉さんのことが不安だったんだと思いました。17・8さいくらいのまだ未成年の女性がすごく痛いのにひしに痛みをこらえていたと思うと女性の強士が分かりました。

太陽の表面温度は6000度なのに原爆は7000℃で1000℃も高いし中心は100万℃だと聞いてびっくりしました。鉄がとけるのは1500℃なのでほんとうにいろいろなものがとけていたんだと分かりました。人間は内臓までの水分がいっしょんで炭化したと聞いたときはなんでそうなるのかが分かっていたのですごくおどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

9/6

今回、話を聞いて原爆は多くの人をきずつけ町をまるではいきよにしてしまうようなおそろい物であり実際にこんなことがあつたと思うとゾッとしました。私は広島に行つたことがなく原爆のことをあまりしつなかつたのですが、よしろうさんの体験の話をきいていると人間でなめに人間の形ものがないよな人々がこちらにたすけを求めてくる。現代にはないよなことが本当におきてしまつたことを知りおどろきました。太陽がおちてくるくわいに凄<sup>こわ</sup>しい原爆のりつ射<sup>しや</sup>せん<sup>せん</sup>が<sup>が</sup>おちてくるよなことがこれか<sup>か</sup>さき一度もおきない<sup>ない</sup>といひと思ひます。そして、最後<sup>さいご</sup>にあつた五分間の映像をみて実際はどんな記録よりもおそろしく、「まるで」や「よな」など自分の見たことのある物とはくが<sup>くが</sup>い<sup>い</sup>ものになら<sup>ら</sup>ないほどひどく想像をせつするふけ<sup>け</sup>いたつた。たつと<sup>と</sup>か<sup>か</sup>わかりました。今、全国各地で原爆の反対運動が行なわれています。そのよな自分の考えをもつて行動におこせば、そう原爆のよなことはおこらないと思ひるので自分の考えをもつて原爆のことについてしつかり考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はとてもおそろしい物というのが分かった。  
なぜかという、話をしていた人がこのような事を言っていたからだ。  
それは、「心か骨が見えるぐらいまでとける」や「今でも病がつづ  
いている人もいる」など、そんなつらい思いをしても、にげれないし、  
助けたくても、助けられないという日々がたく「んづづいている  
からだ。その中でも生き残れた人は、へいたいさんにとっても  
自分にとっても、とても幸せだったと思う。また原爆を本当に落とし  
たかったのは、京都という事が分かった。けれど京都は、文化財<sup>など</sup>が  
いっぱいあり、日本人の感情をこうりょしてくれた。私はそこにとっても疑  
問に思った。なぜなら、日本人の感情をこうりょしてくれるなら、  
せめてもっとちがう(原爆以外)の物かなかったのかが疑問に思った。  
もし、原爆ではなかったら、こんなに苦しむ人はいないと思ったからだ。  
苦しんでいる人<sup>など</sup>の人形が原爆しりょう館にある写真を見たが、  
どれほど熱かったのかが伝わった。実際の温度は、(爆心直下)の  
温度が3000℃～4000℃ 速さ440mといっしゅんで人が炭化<sup>など</sup>になると  
聞いた。その後ビデオを見たがしゃべっている時泣きながら  
話をしていた。その時の感情がよく伝わり、絶対に戦争は、  
やっていいものではないと分かった。だから、もっともっと平和しゅきを  
強め、世界平和を願いたい。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆とは一瞬のうちに衝撃波放射線、熱せんがふりそそぎ、たくさんの方の命をうばってしまつてと矢口叫びました。前から原爆はおそろしいものだとは知ってはいたのですが、太陽とほぼ同じような表面温度が爆心地だと7000℃ととても高く死亡率は40%。想像以上におそろしかったです。この原爆先生の授業を通しおそろしいのは広島に投下された原子爆弾の名前が「リトルボーイ」という小さな子、小さな少年という意味を持つもの。こんなにおそろしい原爆を「リトルボーイ」小さな少年というまるくやさしそうな名前をつけてしんじらぬかと思いました。この原爆はもう二度とくり返さないために、この先ずっと忘れられることかなはつたかと思

ました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

体が、焼けたリ、皮ふがはがれ落ちたりするとい  
うのが、本当にあったことを知って、戦争のひま  
さや、こわさを思い知りました。爆たん一つで、14万  
人の命をうばい、そのうち、2万人の人が一瞬間で消えて  
しまったということが、すごく、しつ激でました。  
原子爆弾の、い力がこんなにも強いものだったこ  
とも知ることができました。もし、日本が降参した  
からたぶん、もっとたくさんの原子爆弾が落ちていたと  
思うと、すごく悲しい気持ちになります。私のおばあ  
ちゃん、6年生の時は集団そかいの準備でとて  
もいそがしかったようです。もし、おばあちゃんのそかい  
先が、広島や長崎だったらと思うと、悲しくなりま  
す。おじいちゃんも戦争の少年兵だったので、おじ  
いちゃんやおばあちゃんが死ななくてよかったです  
と思いました。体験談を聞いて、太陽の表面温度  
よりも高い温度の物体が、自分の真上600mにある  
と思うと、こわいです。義三さんの記録があるか  
ら分かったことでもあると思うので、これがいもこの記  
録が残りつづければいいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/10

ぼくが核ばくだんについてしょう  
げきできたのは、大きさが太陽  
より大きく、それが600mしかはなれ  
ていない土場戸所ではくはしたことです。  
この話を聞いて、そのころのことを想  
像すると、糸色望しかありませんでし  
た。そして、兵隊さんの人達のみじめさ  
を考えると、気が遠くなるほどの残さを感じました。  
木灰の近くでらしゅんにして消えさ、  
いのように灰にな、てしま、残さく  
なことに、核ばくだんを落とすな、  
てしま、と思、いました。たのび、そんなこ  
とにな、らないように、これからも戦争  
がおきない平和な日々にな、てほ  
しいです。





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は広島県へ行って原爆資料館へ行、たことがありましたが、やはり体験した人の親族の人たちの話を聞くとより、被害の大き、大切な戦友を亡、した悲しみなどが伝わってきました。私の祖父母などの親族に被爆者などの人がいないので、体験になりました。1945年に起きた原爆によって苦しんだ人は多くいますが、現在被爆者の中で生きている人は、少なくなっています。私たちはそのことを重く受けとめ、また未来の人たちへと戦争の悲、さみを伝えなければいけないと思いました。

話してくれた人は実際は体験してはいませんが、まるで体験したように話していて、戦争をおこす意味の無、戦争によってなにもしていない人が目の前で亡、くなっていく悲しみ、目の前に苦しんでいる人はいるのに救えない自分の無、カさが伝わってきました。これからどのようなことがあっても戦争はしてはいけないと思いました。原爆ドームへ行、たり原爆資料館へ行、て私はとても悲しい気持ちになりましたが、義、そうさんは、も、と苦しい思いを言葉で表せないくらい苦し、かた、となると想像はつきません。でも思い出すだけで泣いていた様子を見る

と悲、して胸がい、ぼ、いになりました。これからどんどん被爆者が亡、くなってしま、つ中で戦争の悲、さを伝えるバ、トンをしっかりと受けつ、いて、つないでい、こうと思いました。だから今の平和な日本がある

と思いました。平和主義や非核三原則は、二度と<sup>戦争</sup>同じことをくり返さないように<sup>できたため</sup>国一丸とな、てくりかえな

い、ように思、いました。今、から戦争した国を責、めることはしません。戦争を行、てしま、たからこそ友好な関係を築、き同じ地球に住んでいるという仲間として差別をしたら、い、ないで二度とくり返さないようにしたいです。話してくれた人、被爆してしま、た人などの全てに、いつ、しみ、原爆の悲、かな歴史をくり返さないように遠、い未来まで受けつ、いでい、きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、  
原爆が「どれだけ怖いものなのか、  
人々が「どれほど苦しんでいたかが」  
分かりました。また、実際にあったよう  
で「ようさんの軍で活動していたときに  
被爆者の方々から「助けて、助けて」と  
という言葉は何度も聞いたというこ  
とや、死んでしまった人を多く見て、そ  
の死んでしまった人たちを山積み  
にしていた経験を通して、ようさん  
はこの時、どれだけ苦しく、悲しいもの  
だったのかが分かりました。他にも、  
原子爆弾の爆心地に近い人たちは  
ほとんど「が」たくなってしまっていること  
に対して原子爆弾がすべて壊してしまった  
ことを物語っていると感じました。この授  
業を通して、たくさんの人々のすべてを  
壊してしまった原子爆弾やその他のことは  
二度と同じことはやらないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話しを聞いてすごくおどろきました。それは原爆の熱さだったり爆発のようげきにおどろきました。4トンのものある原子爆弾は上空9632mからおとされて約4kmを時速300kmで行きました。そうしておとされた原爆ははてしない爆発をおこしました。視界は真っ赤でなにも見えないにおそった原子爆弾はとてもおそろしかったと思います。爆発をまともにくらっていた人は、助けをもちめていました。助けようとしようを持ったらうでのかわがベツッとはがれました。それを体感した池田さんはどんな思いだったのでしょうか。自分だったらこわくてしかたがありません。そのほかにも、防火用水の桶の中に人がいました。その中の人、みぞをかかえてうあくま、ていて、体が真っ赤になっていました。そんないろいろな話しを聞きすぎてこわかった。最後の池田さんが話していた動画では、泣きながらふるえていたので、思い出しただけでこわいのかなと思いました。ぼくももらい泣きしそうになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/10

広島に投下された 7000℃の少年、原爆の「リトルボーイ」は、数え切れないほど多くの人々、それも何の罪もない人々を、一瞬のうちには消し去った。そして人々に地を刻んだ。今回の話を聞き私は、原爆資料館で見たことと実際は、私か思う以上に異なっていて、体験談でしか伝えることができない全てを、世界に伝えるべきだと思った。そしてなお、理解ができない。エノラ・ゲイの残した一発は、本当はずっと生きべき命をも吹き飛ばしたことが信じられない。私は、原爆を作るアメリカの技術は、うはうののではなく与えるために必要とし、利用されるべきだと思う。そしてその力は、示すのではなく良い形にかえて広めるべきだと思える。原爆の惨事か過ぎた今、世界に伝えるべきことはちろろしただけではない。うはわれた命をそのものだけとしなれたために、力かどれたけなのかを知った上で、二度と起こさないこと、また、そのことをおと 一つまでの人間の頭に刻むこと、伝え続けることか大した。70年か過ぎた今も、原爆によって苦しめられている人かいる。せくなた人たろ全ての人の名前か残されているわけでもなく、名前か残されているのはわかか一部。義三さんが私たちに伝えてくれたことかまた、私たちがざらと語りついでいこうと思ふ。広島か長崎のことを、世界でも起こさせることはできない。いざ、せせなれたために、も伝えていこうと思つた。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆先生の授業を受けて、今改めて話の内容を思いかえすと、聞いたことのない情報や当時の主人公の体馬寅をすごく上手にかたられており、大変きょうなまかいであったと思います。ですが話を聞いているときは、原爆のおそろしさやあまりの悲しみを感じている話の内容を頭に入れるようにすることができず、他のことは一切頭に入らなく、聞くことはありませんでした。今日聞いたようなこんな残さなくなことは、せつたいにあってはいいないことであり、もう二度とくり返してはならないことなんだと改めて今日、実感しました。主人公の人は今の原爆資料館にある生々しい被爆者の人形を見ても何も感じないと話されていました。それは当時の被爆者の姿、苦しみ、助けを求めるすがたとくらべものにならないようなものだったのではないのでしょうか。原爆は今から約60~70年前に起きたことで、決して遠い時代ではなく、自分達にも関係があるような存在です。たとえどれだけ年月がすぎようとも、すぎてもこの話はこれからも語りついでいかなければいけないものであると思いました。そうすることにより、これからどんな人も原爆のおそろしさを知っていれば、二度と二のようなあやまちを人類がくりかえさないようにしてあげるゆへの対策なのではないかと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆先生のはなしを聞いて思ったことは広島に原爆がおちたとは、していただくとこんなにも人が苦しんでいたとは思いませんでした。あとは、原爆先生をいってくその原爆の度にかそんなにも高いとは、しれませんでした。まあ、7000円で、中が100万円でなんてしりませんでした。原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業をうけて一番びっくりしたのは、池田義三さんが17歳で陸軍船舶特別幹部候補生に入れたし、そのあと、そんなにかいのに到任のリターナーになれるなんてすごいと思ひました。池田義三さんをやめて二人なところから逃げたかと思ひていただくと、さいまでしっかり自分ができるといわれていたのは、すごいと思ひました。ほかには、広島の人この約半分の人たちが亡くなっているとは思ひていなかたし、17~18歳の女の子は、ほうたゝもほかる時に泣かなくなったのかすごいと思ひました。その子の弟は亡くなっていまいましたが、いっ家のとこまで来ておねえちゃんのところまであんないし泣かないでかんはったなと思ひながら聞てました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

テレビなどで見た(写真を)、聞いたりしたことはあ、た、け、れ、ど、実、際、聞、い、て、い、た、の、よ、り、も、予、想、以、上、の、話、で、し、た。

被爆したその時の人たちは、ぼくには想像もできないような苦しみにあそあそっていたんだ、と思いました。

おどろいたところは、原子爆弾が100万℃まで達することです。太陽が6000℃なのに、対して、周りだけでも7000℃で、太陽の温度をこえるというのは、とてもおどろきました。

そして、候補になった都市のところでは、強くおさねた京都を除外した理由に、重要な文化財を破壊してしまうとか、日本人の感情をこうやって除外などといっているけど、京都に限らず、どこに原爆を投下しても、日本人の感情にはこうやっていないんじゃないか、と思いました。このような出来事は二度と起こしてはいけない、と思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は大変どうらいということがあらためて分かった。原爆はビニに落ちたか被爆者は何人が、原爆は何度かなど原爆についてよく知るということができた。資料と原爆先生の言古しによりよくあしく知れた。原爆を目的の場所に落とすのにビニから落とせばいいかよくあしく知れた。候補になつた都市は広島、長崎だけかと思つたらたくさんありびっくりした。地上が3000℃もあることにびっくりした。また鉄がとける温度は1500℃ということもあかり、比べて見るとあまりにも熱すぎでびっくりした。雲が最高限度までいくと、木黄に広がりキノコ雲になる原爆症というものを知つて知つた。被爆率は70%ということがあつた。5人に1人死せているということがあつた。原爆は木黄3.12m、重さ約4tということがあつた。原子爆弾投下都市の条件の内容がびっくりした。原子爆弾投下都市の条件なんかあることがあつた。候補にしていた京都は最終的には、立派な寺などがあるため候補をやめた。被爆者はうでをふる、歩くことができないからうでを前に出して歩いているということがあつた。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

実体馬喰をした人にとっては、原火暴資料館な  
 どのものなどは、自分から体験してきたものとは、全然  
 違う必<sup>かなら</sup>ずことを初めて知り、私には、私たちには  
 想像もつかないことがおこっていたのだと思いました。  
 いくら言葉をな<sup>ら</sup>べても、伝わらないことを、肌でかか<sup>か</sup>り、  
 悲<sup>かな</sup>しい光景を思い出し、悲<sup>かな</sup>しい、苦しんでいる人が  
 その光景をた<sup>た</sup>えともわかちあ<sup>あ</sup>い生きてい<sup>い</sup>ることがあ  
 ると思<sup>おも</sup>うとともに、そのようなことは、なくな<sup>な</sup>ってほしいと  
 思<sup>おも</sup>いました。もちろん戦争についての情報<sup>じほう</sup>がな<sup>な</sup>く  
 なってしま<sup>ま</sup>っては、ま<sup>ま</sup>まに戦<sup>いくさ</sup>地で兵隊<sup>へいたい</sup>さんが、味<sup>あじ</sup>あつた  
 悲<sup>かな</sup>しい人<sup>ひと</sup>と、人<sup>ひと</sup>にくさ<sup>く</sup>さを兵隊<sup>へいたい</sup>さんが思い出<sup>おも</sup>して苦し<sup>くるしみ</sup>で、ほ<sup>ほ</sup>く  
 ちなくな<sup>な</sup>ってしまいました。一番最後に見た義<sup>ぎ</sup>三<sup>さん</sup>人の  
 動画<sup>どうが</sup>を見て、戦争<sup>いくさ</sup>、広島<sup>ひろしま</sup>の原火暴<sup>げんぱく</sup>、被<sup>ひ</sup>爆<sup>ぱく</sup>者<sup>しや</sup>のかたがた  
 を思い出<sup>おも</sup>しただけで、ふ<sup>ふ</sup>りてしま<sup>ま</sup>うほど少<sup>すく</sup>ない経<sup>けい</sup>験<sup>けん</sup>  
 だったんだと分<sup>わ</sup>かったから、思<sup>おも</sup>いました。私<sup>わたし</sup>は原火暴<sup>げんぱく</sup>に  
 ついて知<sup>し</sup>らな<sup>な</sup>いことも、ア<sup>ア</sup>アか<sup>か</sup>たし、その知<sup>し</sup>らな<sup>な</sup>い事<sup>こと</sup>実<sup>じ</sup>  
 を知<sup>し</sup>らな<sup>な</sup>いこと、とても悲<sup>かな</sup>しくなり、広島<sup>ひろしま</sup>市<sup>し</sup>の人<sup>ひと</sup>々<sup>々</sup>兵隊<sup>へいたい</sup>  
 さんが、こ<sup>こ</sup>ろくつ<sup>くつ</sup>さ<sup>さ</sup>い思<sup>おも</sup>いをして<sup>して</sup>いたこと、感<sup>かん</sup>じました。そして  
 今まで以上に戦争<sup>いくさ</sup>は、や<sup>や</sup>つてはな<sup>な</sup>らな<sup>な</sup>いと実<sup>じ</sup>感<sup>かん</sup>し思<sup>おも</sup>いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/10

原爆の話を知っていて知らなかったことがほとんどでした。原爆は7000℃で太陽よりも1000℃もちがいに、そして原爆で亡くなった人たちがたくさんいました、その中でも生き残った人たちは少ししかいないことが分かりました。その後放射線線で亡くなった人たちがいました。町が炭でたくさんになりそれでも今また道や家、町ができていくことにとて信じられないほどでした。人のかけがが残っていたりして、とても原爆や放射線のこわさが分かりました。原爆ドームが今でもあるのかととてもおどろき、原爆がまだ落とされてない時は「原爆ドーム」ではない名前だと分かりました。原爆と一緒に、ラジオゾンテを落として、みんなは「パラシュートで落とした」と思い込んでいたけれど「パラシュートでは落としていないと教えてくれました。この授業をして、今まで思っていたよりも原爆がおそろしいことが分かりました。私はこのようなことをもうおこしてはいけな



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話しを聞いておどろいたことは  
 原爆を落とす1分前補になった者ばかり、京都が  
 ぶくまわっていたこと、広島と長崎以外にも  
 1分前補があったことにゆく思いました。  
 原爆の温度が100万ともあつて来た。一瞬の  
 の火暴石皮で被爆者と死亡数が冷言の有人  
 になつてしまったこと、ぼくはかなしくおぼ  
 した。戦争は二度とおこしてはいけないと思  
 いました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話聞いて、原爆の速さ、重さ、大きさなどを知り、原爆のおそろしさをあらためて知りました。

原爆の表面温度は、太陽の表面温度より高いや、原爆での衝撃波は、音速よりはるかに速いなど、信じられないことはわかりで、本当におどろきました。

そして、よしぞうさんの話を聞き、兵隊の仕事がどれだけかよく知ることができました。ぼくが兵隊だったら、苦しみとひ労でいっぱいになり、すぐ嫌になってしまうと思います。

あらためて、原爆、そして戦争のおそろしさが分かりました。

もっと原爆のことを調べて、自分たちには何ができるかを考えてみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/10

今回この特別授業をうけて本当に原爆のおそろしさが分かった。7000°という太陽より熱い温度をうけたらどうすればたすかるのか。川もふ、とうというからいつも入っているお風呂の倍以上熱いのだ。そんな温度はふっ指などにかかると「熱」としてあおてて水で冷やすレベルなのに、冷たいところでその温度になるともう絶望がおいでくる。そのふ、こうした湯が100°にして、周りは3000°でふ、とう湯の30倍。ようこうより熱いところに行ったら、人間など一たまりもないんだ。ろくろ恐怖をおぼした。だが一番つらかったのは生き残ったからだ。そんな熱さをうけたら、皮膚がたれ、体はところでころこげている。その苦しみをすて口未あんなげればならないのだ。痛いところではない。手にかが入るならせめてがれきで頭をなぐるなり水に入てそのまま自分でとどめをさせるが、そんなことができず、痛みじが頭にはなしい状態がすてつづくのだ。次につらかったのは一瞬でたくなれた人だと思いが、兵隊さんま辛かったと思う。助けた。助けたのに自分にできることがなく、重傷者を見殺したすることしかできない。自分のせいで逆に苦しむ人もいる。それなら何かできるのか。結果それは被爆者を見殺しにし上の命令に従い、先を急いだただろう。そんな広島市の住人も兵隊も苦しめた原爆はもう二度とあってはならないが、その事実お首すことができない。そのため、僕らができることはこれから見直し原爆をもう二度と落さないことである。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回のを聞いて、悲しい感情もありましたが、みじめななと思  
いました。(自分のことが) 当時の人たちや、原爆を経験した人たちは  
とても辛かったはずなのに、その人たちの分かってあげる事ができないとい  
事です。現代の人たちは原爆はもちろんの事、戦争の怖さが分か  
らないと思います。なのでバカにして笑ったりする人もいます。私も原爆や  
戦争の怖さが分かりませんでした。今回のを聞いて、改めて戦争や原爆の  
怖さを知りました。そして、最後のビデオを聞いて、おじいさんが泣い  
ているのを見ていると、「自分はこの人たちのために向むできない」と考えていると  
とても涙が出ました。そして、とても大きい音 を耳で感じた時  
耳がこわれそうになりました。あの音よりも大きい音と考えていると、すごくこわ  
かったです。私かももしあの体験をしていたらと考えると、とても怖いです。  
そして、投下されたのが1ヶ所じゃなく、2ヶ所という事がおどろきました。  
そして、私は長崎県の原爆は前にテレビで一回見た事があり、それで  
「みんな水を求めて川に飛び込んだんです」と体験者の方が語っ  
ていて、思わず泣いてしまいました。でも、しっかり原爆ドームなどの原爆  
のあかしの様なものが、しっかりと残っていて、海外の人や、現代の人  
たちにもっと原爆について知ってもらいたいと思っているので、広島や  
長崎の原爆について、もっと受け取られればと思っています。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

命を大切にと言っても戦争なら命を国のためになげ出すかその命は本当に大切なもので一度死んでしまったらもう戻れないのにそんな小さなことで大規模な戦争をはじめて国民をまさこんで数々に亡くなった人たちは亡くなる前どれほど痛がったつらかった苦しかったかは私には分からないが何より優先すべきものは命なのかと話を聞いて考えました。

今この時代は平和だがまたいくつも先の未来で戦争が起こったらその時はどうするかは誰にも分からないがもししたらこの先もずっと平和かもしれないので私は必ずとは言いませんがやはり未来は平和になたまきになていたら私ほうれいんです。外国の人たちは自由な人が多いが日本は外国とは違う強い正義感をもっているような気がします。日本はその強い正義感で戦争で勝ってこきましたか外国の実験のせいでかなりの方が亡くなったのはとてもではありませんが許せません。